

「戦争と医の倫理」の検証を進める会 連続学習会（オンライン・第7回）

「日本軍の遺棄化学兵器による被害 ー現在も続く中国での健康破壊と支援・調査活動」

日時：2026年8月26日（水）19:00～20:30

先着100人まで
参加費無料

講師：磯野 理さん

（オンラインのみ）

申込締め切り：8月23日（日）



「戦争と医の倫理」の検証を進める会の連続学習会も7回目を迎えました。
今回は、中国遺棄毒ガス兵器被害者の検診支援活動にも参加されている磯野理先生です。
テーマは「遺棄化学兵器による被害」です。
ぜひ、ご参加ください。

日本医学会総会が2027年4月に大阪で開催されます。「戦争と医の倫理」の検証を進める会では、日本の医学者・医師が戦争前、戦争中に行った「人体実験」などの、非人道的で医学医療倫理に反する行為を検証し、その教訓を学び、未来に活かしていくことが不可欠との思いから、医学会総会における具体的な取り組みを求めてきました。
同時に、「進める会」としても2027年4月の医学会総会に向けて、連続学習会を企画しています。

講師紹介：磯野理（いその おさむ）さん

1982年、滋賀医科大学卒業。同年神奈川民医連川崎協同病院で初期研修後、汐田総合病院で神経内科を専攻。

1991年京都民医連中央病院に勤務、京都民医連あすかい病院院長、介護医療院「茶山のさと」施設長を歴任。

神経内科・リハビリテーション科医として神経疾患、脳卒中、認知症、老年医学、高次脳機能障害などが専門。

中国遺棄毒ガス兵器被害者の検診支援活動、関西の水俣病検診や訴訟などでメンバーとして携わって現在に至る。

◆参加のお申し込みは、<https://forms.gle/ZbVabgbDpkih7Vhg7>
または、右のQRコードから登録をお願いします。

※開催2日前にZoomの招待メールと資料等を送信する予定です。

◆お問い合わせは、TEL 03-3375-5123（保団連事務局：小林まで）



2027年3月28日（日）にシンポジウム開催します。

「戦争と医の倫理」の検証を進める会は、2027年春の日本医学会総会に向けた企画として、「シンポジウム」を大阪で開催します。
同時期にパネル展の開催も予定しています。詳細は後日。

主催：「戦争と医の倫理」の検証を進める会